

メタルハライドフォロースポットライト
UMP-250A
取扱説明書

目次

	ページ
1. 特徴	1
2. 安全にお使いいただくために	1
警告	1
注意	2
3. 本体表示銘板と表示内容	5
(1) 本体表示銘板	5
(2) 表示内容	5
4. 機器構成	6
5. 各部の名称	7
(1) 灯体 (UMP-250A)	7
(2) スタンド (STD)	8
(3) 灯体内部 (UMP-250A)	9
6. 灯体のセッティング	10
(1) 設置	10
(a) スタンド	10
(b) ハンガー吊り	11
(2) カラーチェンジャの取付	13
(3) パターンホルダ、パターンローテータの取付	14
(4) 灯体のバランス調整	15
7. 灯体操作	16
(1) 点灯・消灯操作	16
(2) 各部の操作	16
(a) 照射径の調整	16
(b) ピントの調整	17
(c) フォロー操作	17
8. メンテナンス	18
(1) レンズ及び吸気口、排気口の清掃	18
(2) ランプの交換	19
(3) アイリスシャッタの交換	20
9. 故障診断	21
10. 日常点検項目と修理依頼	22
11. 灯体外観寸法	24
(1) UMP-250A	24
(2) UMP-250A、STD	25
12. 灯体内部配線系統図	26
13. 主な仕様	27

1. 特徴

- 楕円反射鏡・メタルハライドランプとプラノコンバックスレンズ（平凸レンズ）を組み合わせた、近・中距離用のスポットライトです。
- ズーム機構の採用により、スポット径に選択の幅が広がりました。
- 灯体バランス、ズーム機構、回転機構等、操作性に優れた設計がなされています。

2. 安全にお使いいただくために

警 告

-  演出空間用の照明器具です。演出空間の用途以外には使用しないでください。一般照明器具として使用する製品ではありません。
-  高電圧を発生する器具のため弊社指定の使用条件で使用してください。使用条件を厳守されないと感電・火災の原因となります。
-  器具の本体重量に見合ったスタンド（取付金具）を使用してください。スタンド（取付金具）の選定を間違えると落下し、物的損害・けがの原因となります。
-  器具の取付・設置は可燃物と器具周辺面（照射面を除く）との最小距離を本体表示及び取扱説明書に従って、十分な距離をとって取り付けてください。指定距離より近すぎると火災の原因となります。
-  集光形照明器具と被照射面の距離は本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとってください。指定距離より近すぎると被照射物の火災の原因となります。
-  器具の使用角度に制限があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく使用してください。使用角度範囲を超えると、器具の破損、ランプの破裂の原因となります。
-  器具の取付・設置時は電源コードを器具本体に接触しないように取り付けてください。接触していると火災の原因となります。
-  器具の点灯中及び消灯直後は本体周辺を素手で触れないでください。本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。
-  カラーチェンジャ取付枠（フィルタホルダ枠）の押さえ金具（固定ネジ）を確実にとめてください。押さえ金具（固定ネジ）を確実にとめないカラーチェンジャ（フィルタホルダ）が落下し、物的損害・けがの原因となります。
-  カラーチェンジャ及びフィルタホルダは適合品を使用してください。カラーチェンジャ及びフィルタホルダの破損・変形したものを使用すると落下し、物的損害・けがの原因となります。
-  器具を分解したり改造しないでください。故障・感電・火災の原因となります。
-  煙が出たり変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。
-  異常の時はすぐに電源を切り、異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明してください。容易に原因の究明ができない場合は弊社に修理依頼をしてください。

注意

1. 使用環境・使用条件について

- この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。
屋外で使用すると感電・火災の原因となることがあります。
- この器具は最高周囲温度以下で使用してください。
破損・変形・火災とランプの破裂の原因となることがあります。
- 湿気や水気のあるところで使用しないでください。
感電・火災の原因となることがあります。
- この器具は許容周囲温度内で使用してください。
ランプの不点灯や破損の原因となることがあります。
- 不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。
倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。
- ランプ（リフレクタ付）は、指定されたランプ（リフレクタ付）を使用してください。
指定以外（適合しない）のランプ（リフレクタ付）を使用すると、器具の破損・ランプの破裂の原因となります。
- この器具は紫外線を微放射しますので長時間にわたり人体にあびないように注意してください。

2. 取付・設置について

- 器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し必要ときに活用ください。
- 器具の取付・設置は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 据付施工は、電気工事士などの熟練者（専門家）が行ってください。
未熟者だけでの対応は、間違いの原因となるおそれがあります。
- 器具の取付・設置には方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取り付けてください。
指定以外の取り付けを行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付・設置には、器具本体に落下防止ワイヤを取扱説明書に従って正しく取り付けてください。
確実に取り付けないと取付金具等の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具の差し込み枠にカラーチェンジャ等を装着する場合は、差し込み枠の許容重量に見合ったカラーチェンジャ等を使用してください。
器具本体の破損、カラーチェンジャ等が落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具はアース接続（D種接地）してください。
アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。

3. 使用前の準備について

- 器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要ときに活用ください。
- 器具の使用前の準備は「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 電源接続は取扱説明書に従って確実に行ってください。
接続が不完全な場合は接触不良により火災の原因となります。
- 器具内部の輸送用緩衝材などを取り外して使用してください。
残材があった場合は器具の破損・火災の原因となります。
- ランプ（リフレクタ付）の取り扱いランプ（リフレクタ付）の取り扱い説明書または注意書きをよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要な時に活用ください。
- ランプ（リフレクタ付）の装着はランプ（リフレクタ付）及びリード線中継プラグを確実に装着してください。
確実に装着されないとランプ（リフレクタ付）・安定器の破損の原因となります。

注意

4. 使用方法について

- 器具を取り扱う場合は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 器具の取り付けには方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取り付けてください。
指定以外の取り付けを行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取り付けは、器具本体に落下防止ワイヤを取扱説明書に従って正しく取り付けてください。
確実に取り付けないと取付金具の破損などにより器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具はアース接続（D種接地）してください。
アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。
- 器具の差し込み枠にカラーチェンジャー等を装着する場合は、差し込み枠の許容重量に見合ったカラーチェンジャー等を使用してください。
器具本体の破損、カラーチェンジャー等が落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 地震などの天災の後、再使用する前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が、点検を行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。

5. 保守点検について

- 器具は日常点検を実施してください。点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置してください。
- 器具の点検（整備）は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- ランプ交換、部品交換、清掃時は必ず電源を切ってください。
電源を切らないと感電することがあります。
- 電源コード、接続器は日常点検し点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は取扱説明書に基づき処置をしてください。
感電・火災の原因となることがあります。
- 冷却ファンは埃などでふさがっていないか日常点検し、清掃してください。
器具の故障・火災の原因となります。
- ランプ（リフレクタ付）は点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合はランプの寿命です。
ランプ（リフレクタ付）の破裂、リフレクタの破損、安定器の故障、感電の原因となります。
- レンズの清掃はレンズに傷をつけないように取扱説明書に従って実施してください。
レンズの破損・けがの原因となります。
- 器具のネジ類は振動等で緩む場合があり取扱説明書に基づき処置してください。
故障、落下による物的損害・けがの原因となります。
- ランプ（リフレクタ付）の取扱いはランプ（リフレクタ付）の取り扱い説明書または注意書きをよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要な時に活用ください。
- ランプ（リフレクタ付）は、指定されたランプ（リフレクタ付）を使用してください。
指定以外（適合しない）のランプ（リフレクタ付）を使用すると、器具の破損・ランプ（リフレクタ付）の破裂の原因となります。
- ランプ（リフレクタ付）の装着はランプ（リフレクタ付）及びリード線中継プラグを確実に装着してください。
確実に装着されないとランプ（リフレクタ付）・安定器の破損の原因となります。
- 埃や紙吹雪が溜まったままで使用しないでください。
火災の原因となります。
- 交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づき確実に処置をしてください。
器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。
- 日常点検の他に弊社専門家による定期点検を実施してください。
器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。

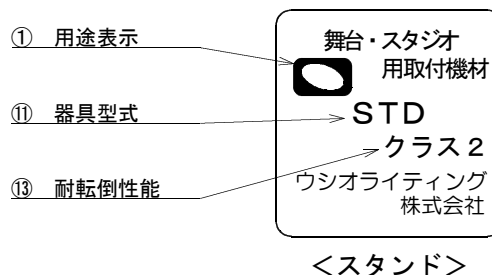
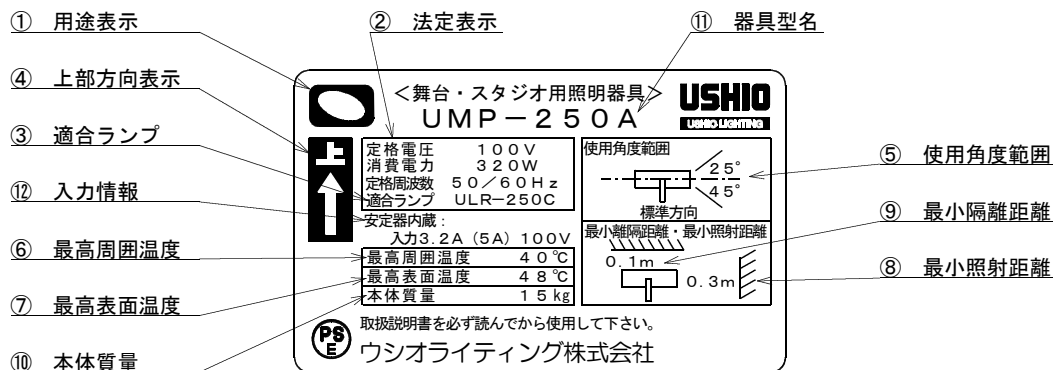
 **注 意****6. 保管時について**

- 埃の多い場所や湿度の高い、結露しやすい環境に保管しないでください。
故障・絶縁不良の原因となります。
- 再使用するときは点検を必ず行ってから使用してください。
感電・火災の原因となるおそれがあります。

3. 本体表示銘板と表示内容

照明器具の本体に下記の銘板を表示してあります。
取扱いの時には、必ず内容を確認のうえ安全にご使用ください。

(1) 本体表示銘板



(2) 表示内容

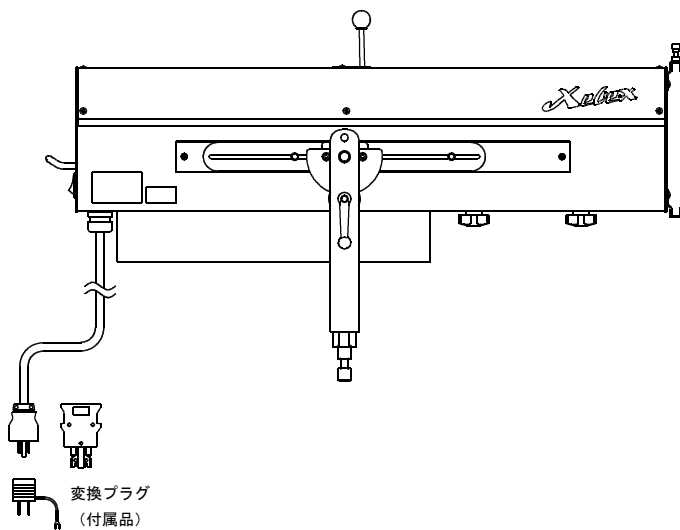
- ①用途表示 : 「演出空間用照明器具」であることを表します。演出空間の用途以外では使用しないでください。
- ②法定表示 : 電気用品安全法の規定による「製造事業者名」「定格電圧」「定格消費電力」「定格周波数」等を表示しています。
- ③適合ランプ : 適合ランプを商品型名で表示しています。
- ④上部方向表示 : 照明器具の上方向を表示しています。必ず矢印の方向を上にして取付けてください。
- ⑤使用角度範囲 : 基準方向に対する使用角度の許容範囲を表示しています。許容範囲内で使用してください。
- ⑥最高周囲温度 : 通常の使用状態で連続動作させてもよい最高周囲温度を表示しています。
- ⑦最高表面温度 : 使用角度範囲において連続点灯したときの外面温度の最高値を表示しています。
- ⑧最小照射距離 : 通常の間断点灯させたとき、被照射対象物（黒色ボード）の温度が90度に達する最小距離を表示しています。
- ⑨最小隔離距離 : 通常の間断点灯させたとき、可燃物（黒色ボード）の温度が90度に達する最小距離を表示しています。
- ⑩本体質量 : 付属品を含まない照明器具本体質量を表示しています。
- ⑪器具型名 : 型式名称を表示しています。
- ⑫入力情報 : 入力電流に基づく入力情報を定格電流、始動電流及び定格電圧を表示しています。
- ⑬耐転倒性能 : 耐転倒性能のクラスが、クラス2（床面の傾斜が3度で転倒しないもの）であることを示しています。

4. 機器構成

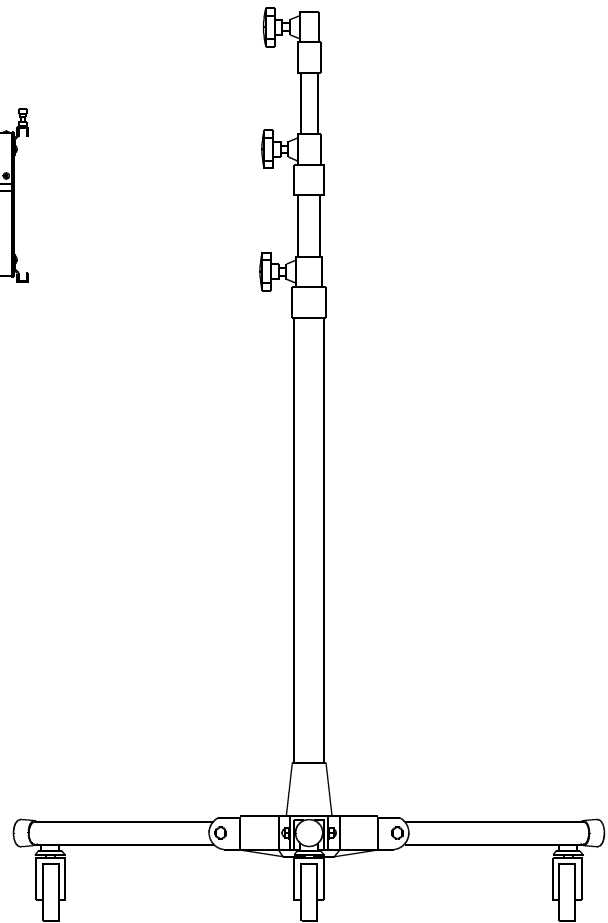
- ① 灯体・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・UMP-250A
- ② Dスタンド・・・・・・・・・・・・・・・・STD
- ③ ランプ・・・・・・・・・・・・・・・・ULR-250C
- ④ パターンホルダガイド・・・・・・・・灯体付属品（パターンホルダ使用時に装着）
- ⑤ 落下防止ワイヤ・・・・・・・・適合品（φ2.5mm、L=500mm）
- ⑥ カラーチェンジャ・・・・・・・・適合品（φ6インチ）

注）適合品または推奨品については、弊社へお問い合わせください。

※電源プラグは接地2P平行プラグ（変換プラグ付）または、C-20Pプラグです。



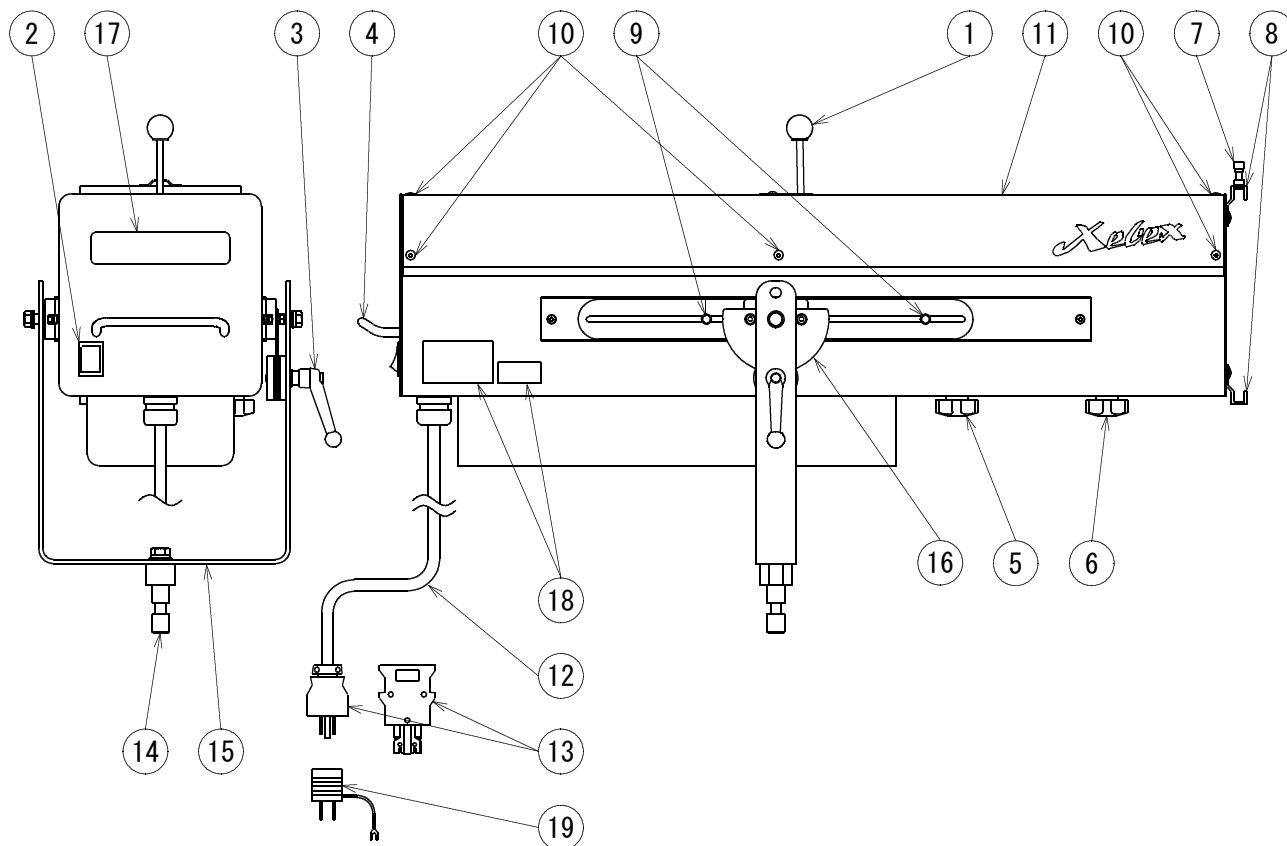
UMP-250A



STD

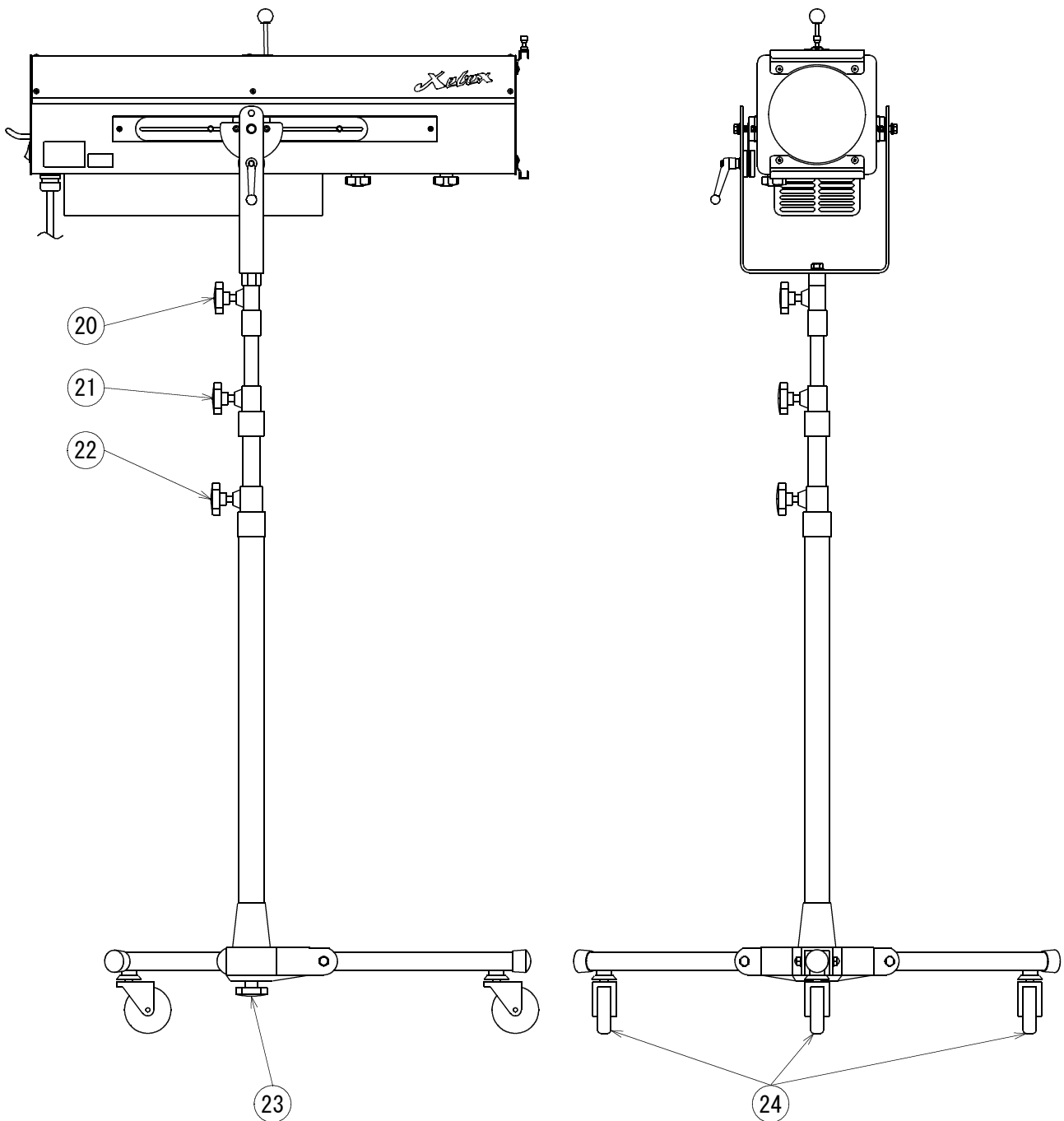
5. 各部の名称

(1) 灯体 (UMP-250A)



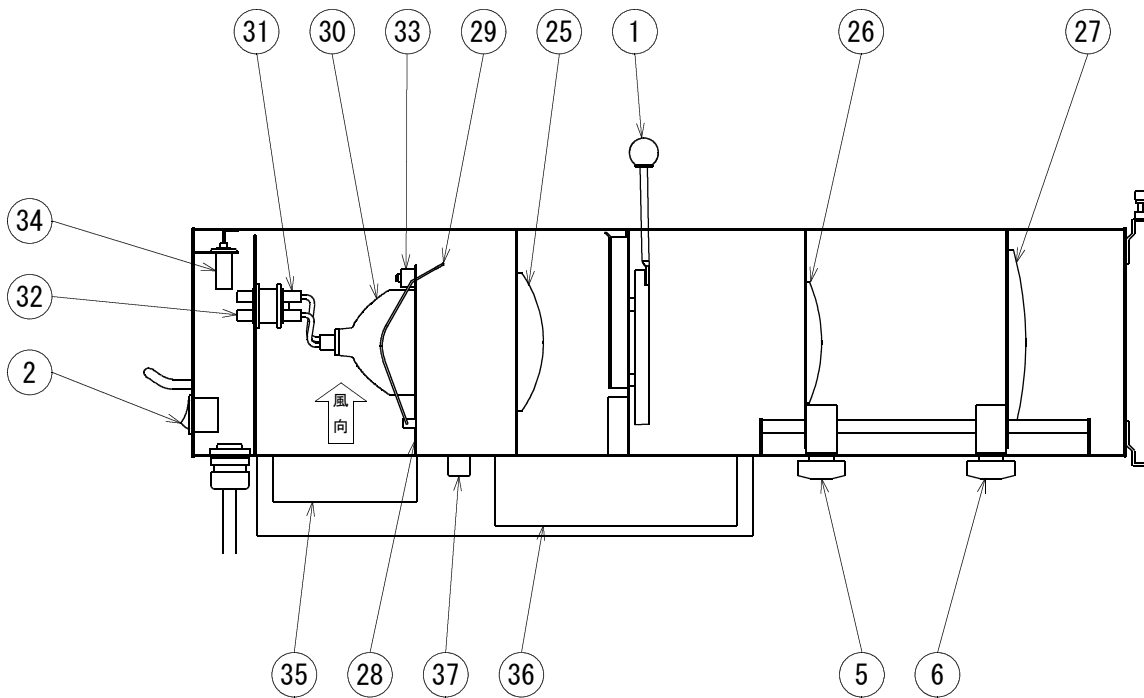
No.	名称	機能
1	アイリスシャッター	シャッターの開閉により照射径の調整を行う
2	電源スイッチ	点灯/消灯を行うスイッチ
3	チルト固定ハンドル	灯体の上下角度を調節する際に使用するハンドル
4	操作ハンドル (取っ手)	灯体の角度調節及び移動時に使用
5	フォーカス調整ハンドル	後玉レンズを前後に調節するハンドル
6	ズーム調整ハンドル	前玉レンズを前後に調節するハンドル
7	差し込み枠固定ネジ	カラーチェンジャやフィルタホルダを固定するネジ
8	差し込み枠	カラーチェンジャやフィルタホルダの取付金具
9	灯体バランス調整ネジ	灯体のバランスを調整するときに使用
10	上カバー取付ネジ	上カバーを止めるネジ (8本)
11	上カバー	ランプ交換、内部清掃時に外すカバー
12	電源コード	電源を供給するためのコード (3m)
13	電源プラグ	電源コンセントへ接続するプラグ (アース付)
14	ダボ (17mm)	灯体をスタンドに取り付けたり、ハンガーに吊るすための金具
15	アーム	灯体を支えるための金具
16	ブレーキ板	灯体の上下角度を調節する際に、灯体を固定するための板
17	警告銘板	PL表示を記載した銘板
18	本体表示銘板	灯体型名、製造年月、製造番号を記載した銘板
19	変換プラグ (付属品)	接地2Pプラグを2Pに変換するプラグ

(2) スタンド (STD)



No.	名称	機能
20	パン固定ハンドル	灯体の左右角度を調節する際に使用するハンドル
21	パイプ固定用ハンドル1	1段目のパイプの高さを調節する際に固定するハンドル
22	パイプ固定用ハンドル2	2段目のパイプの高さを調節する際に固定するハンドル
23	キャスタ脚固定ハンドル	折り畳み式のキャスタ脚（3本）を固定するハンドル
24	キャスタ	スタンドを移動するための車輪（3個）

(3) 灯体内部 (UMP-250A)



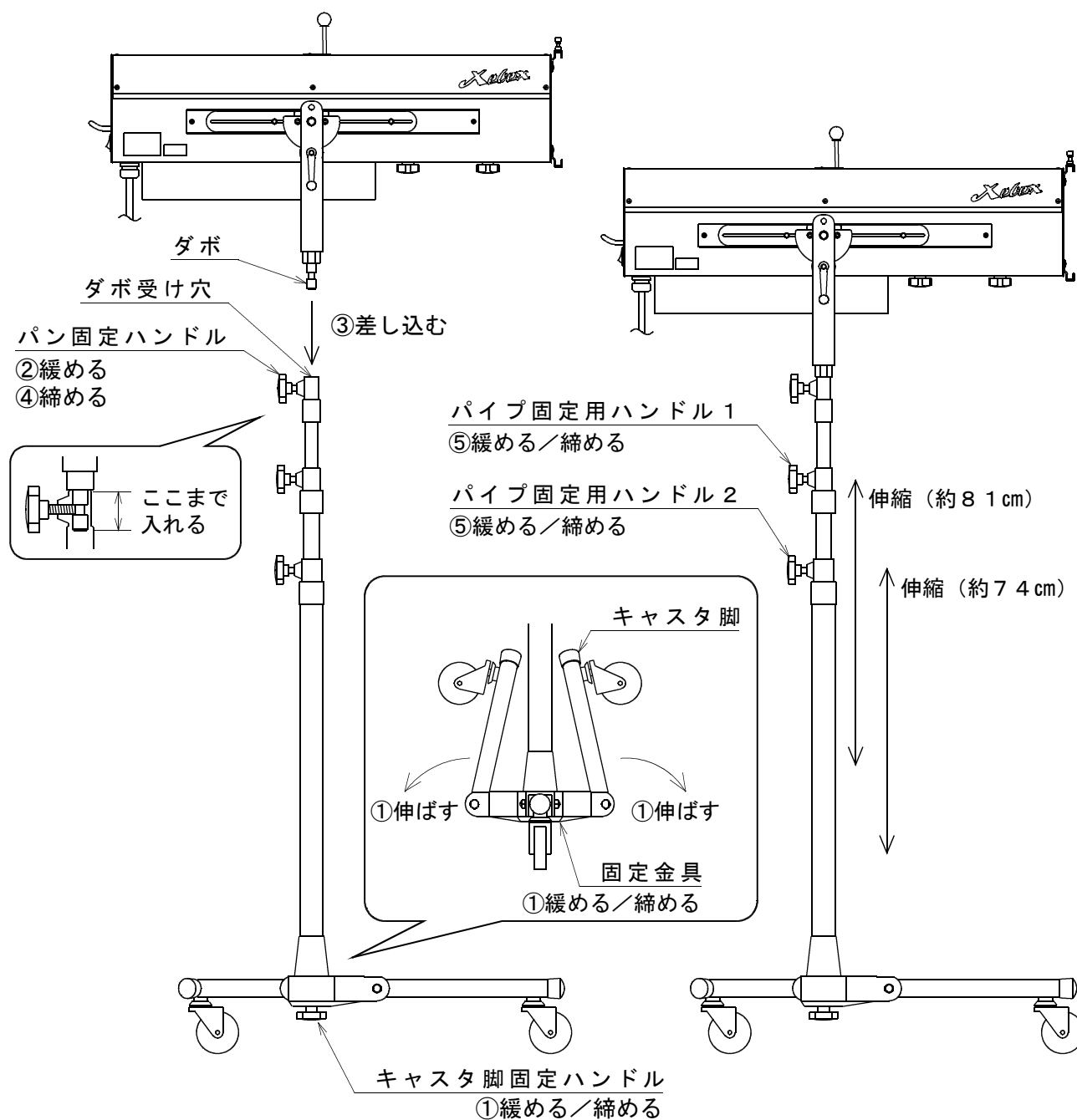
No.	名称	No.	名称
1	アイリスシャッター (MI-250/e)	30	ランプ (ULR-250C)
2	電源スイッチ (JW-L21RKK)	31	ランプ中継プラグ
5	フォーカス調整ハンドル	32	ランプ中継ソケット
6	ズーム調整ハンドル	33	サーモスイッチ
25	コンデンサレンズ	34	ドアスイッチ
26	後玉レンズ	35	ファンモータ (MU1238L-11B)
27	前玉レンズ	36	安定器 (PWB-0070-A)
28	ランプ枠	37	端子台
29	ランプ押さえバネ		

6. 灯体のセッティング

(1) 設置

(a) スタンド

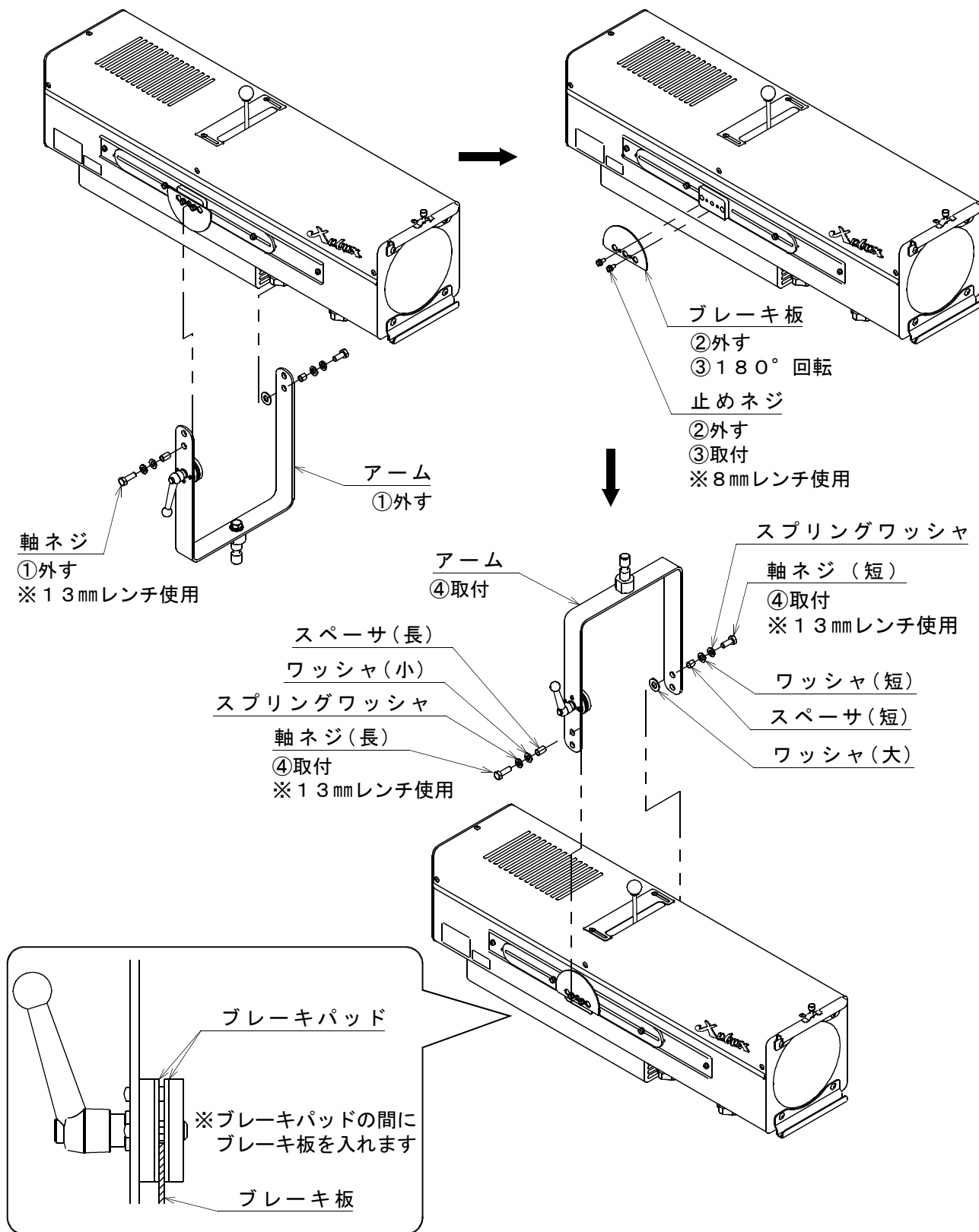
- ① キャスタ脚固定ハンドルを緩め、固定金具（スター形）をずらし、3本のキャスタ脚を伸ばします。
固定金具を元に戻し、キャスタ脚固定ハンドルで、確実に固定してスタンドを組み立ててください。
- ② ダボが入るように、パン固定ハンドルを緩めてください。
- ③ 灯体のダボをスタンドのダボ受け穴に最後までしっかりと差し込んでください。
- ④ パン固定ハンドルを締めてください。
- ⑤ スタンドを伸縮する場合は、パイプ固定用ハンドル1及び2を緩めて使用目的の高さまで伸縮し、各パイプ固定用ハンドルを確実に固定してください。



灯体は約15kgあります。危険ですので無理をせず二人で作業してください。

(b) ハンガー吊り
 ≪ブレーキ板の取付方法≫

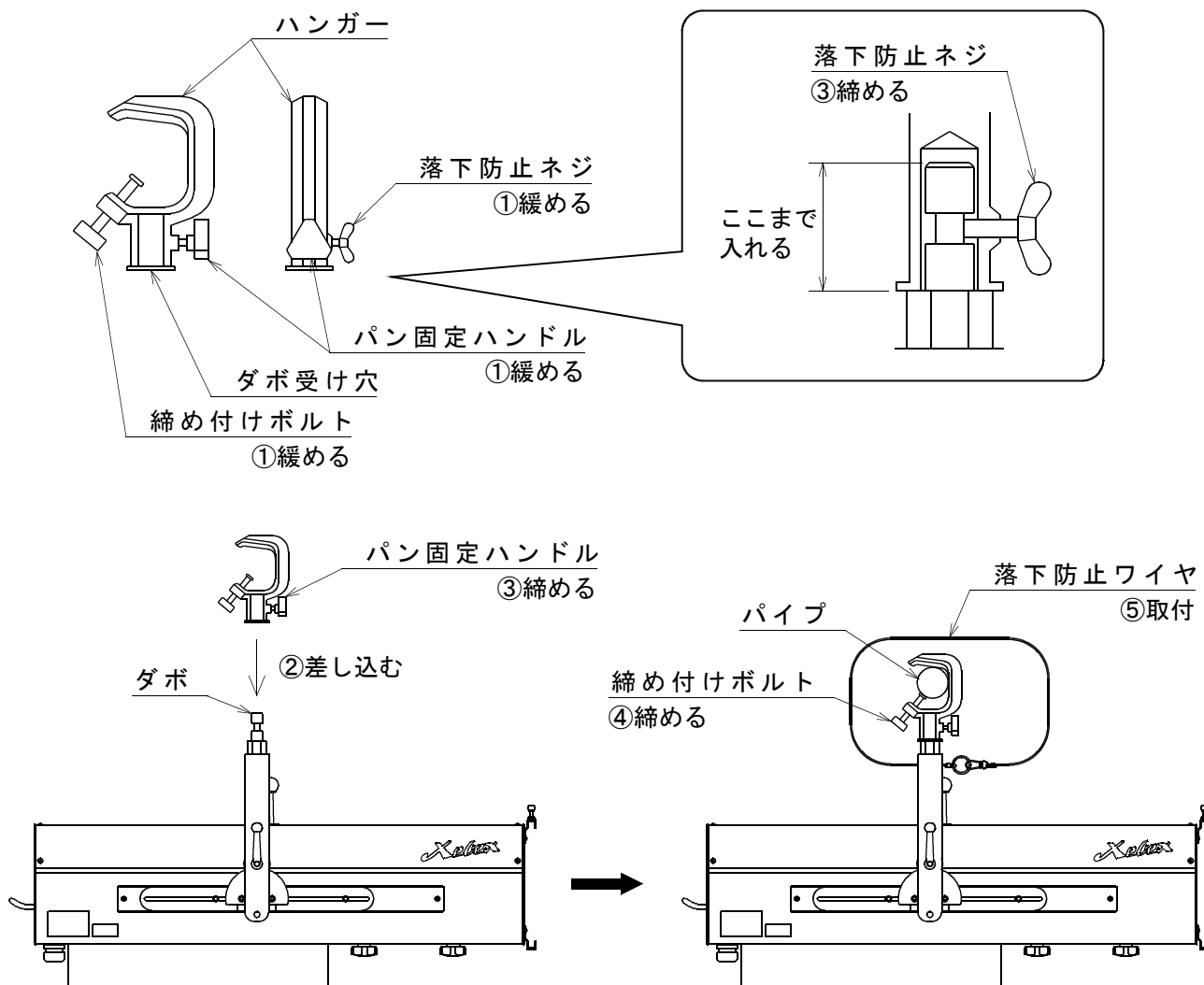
- ①チルト固定ハンドルを緩めて軸ネジ（両側）を外し、アームを取り外します。
- ②ブレーキ板の止めネジ（2ヶ所）を外し、ブレーキ板を取り外します。
- ③ブレーキ板を180度回転させて、止めネジにて確実に取り付けます。
- ④ブレーキ板をブレーキパッドに挟み込み、アームを軸ネジにて確実に取り付け、チルト固定ハンドルを締めます。




《ハンガーの取付方法》

代表的なハンガーの取付例です。その他のハンガーをご使用になる場合には、それぞれのハンガーの資料を参照してください。

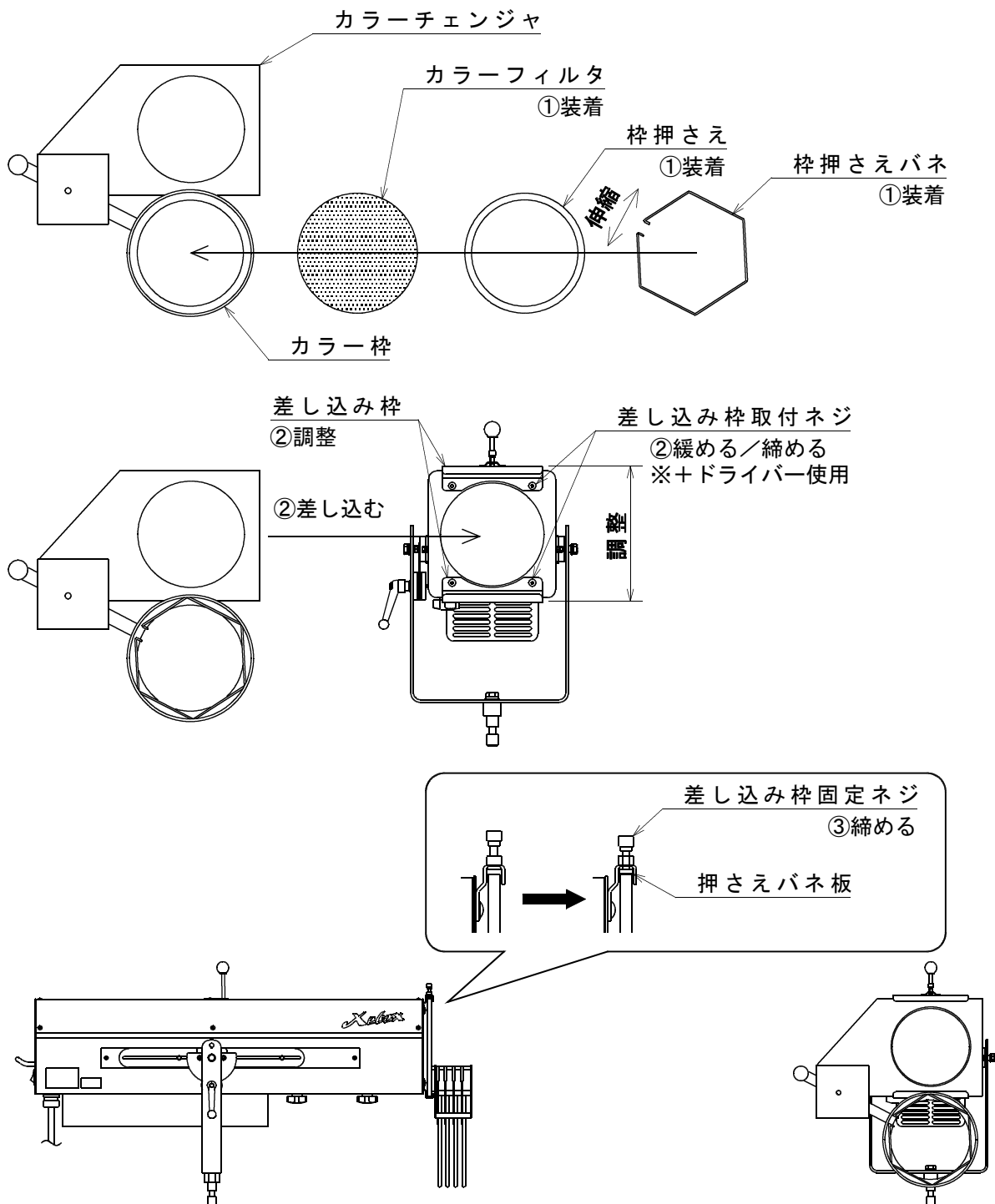
- ①ダボが入るように落下防止ネジ、パン固定ハンドルを緩めてください。また、パイプにセットできるように締め付けボルトを緩めてください。
- ②灯体のダボをハンガーのダボ受け穴に最後までしっかりと差し込んでください。
- ③落下防止ネジを確実に締め付けて、ハンガーが外れないことを確認してください。確認した後、パン固定ハンドルを締めてください。
- ④パイプにハンガーを掛けて締め付けボルトで、しっかり固定してください。
- ⑤落下防止ワイヤをパイプに廻し、フックを一方のリングに確実に取り付けてください。




 落下防止ワイヤは、取扱説明書の日常点検項目に従い異常がある場合は交換してください。また、一度でも落下防止として衝撃が加わったものは、外見が正常であっても使用せずに新しいものと交換してください。

(2) カラーチェンジャの取付

- ①カラー枠の大きさに合わせてカットしたカラーフィルタをカラー枠に装着してください。
- ②差し込み枠固定ネジを緩め、カラーチェンジャを側面から差し入れてください。
もしカラーチェンジャが入らない場合は、カラーチェンジャが入るように差し込み枠取付ネジにて、差し込み枠の調整を行ってください。調整した後は、必ず差し込み枠取付ネジを確実に締めてください。
- ③落下防止のために、上部の差し込み枠固定ネジを確実に締めてください。



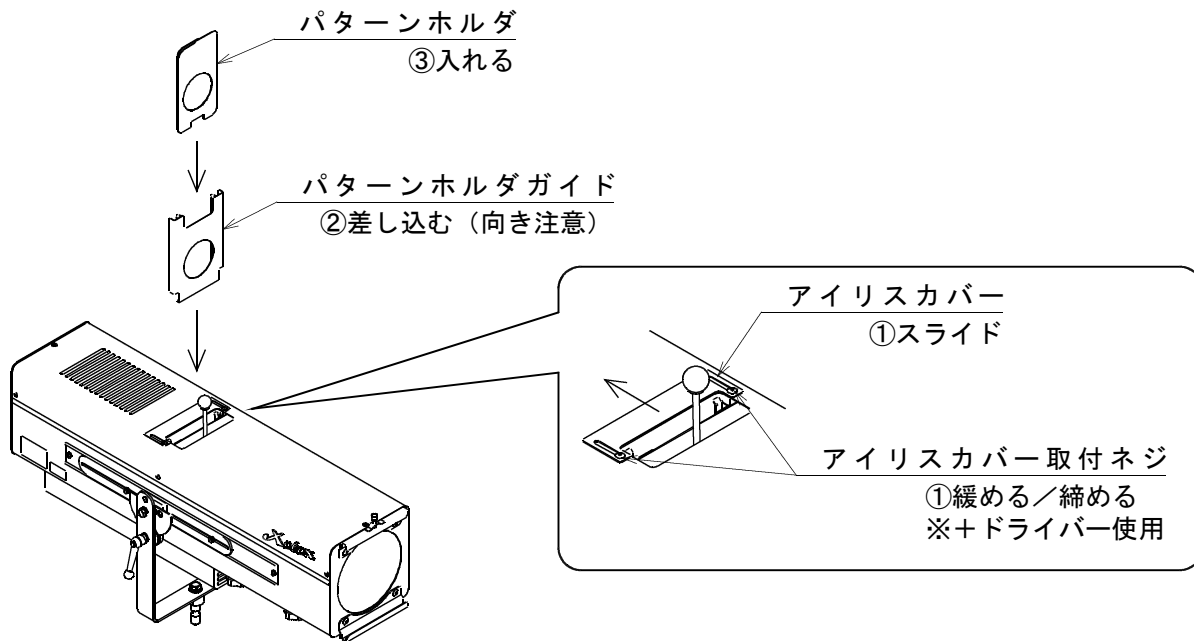
 カラーチェンジャ及びフィルタホルダは適合品を使用してください。

(3) パターンホルダ、パターンローテータの取付

パターンホルダ（付属のパターンホルダガイドを使用）及びパターンローテータを使用することができます。

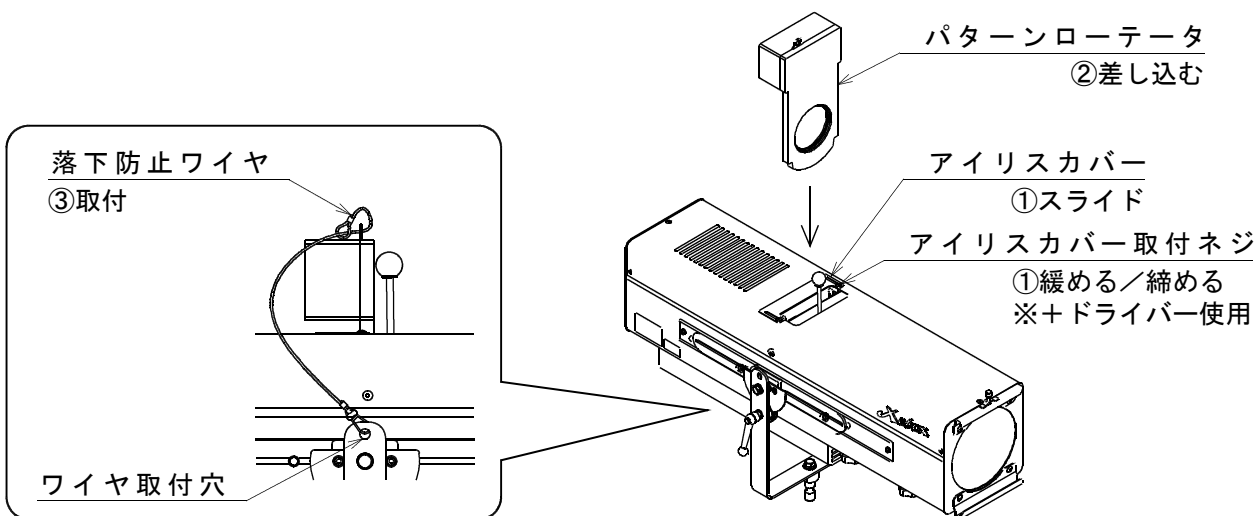
(a) パターンホルダ

- ①アイリスカバー取付ネジ（2ヶ所）を緩めアイリスカバーを後にスライドし、アイリスカバー取付ネジ（2ヶ所）を締めてアイリスカバーを固定する。
- ②パターンホルダガイド（付属品）を灯体に差し込む。
- ③パターンホルダを灯体に差し込んだパターンホルダガイドに入れる。



(b) パターンローテータ

- ①アイリスカバー取付ネジ（2ヶ所）を緩めてアイリスカバーを後にスライドし、アイリスカバー取付ネジ（2ヶ所）を締めてアイリスカバーを固定する。
- ②パターンローテータを灯体に差し込む。
- ③ワイヤ取付穴に落下防止ワイヤのフックを取り付ける。

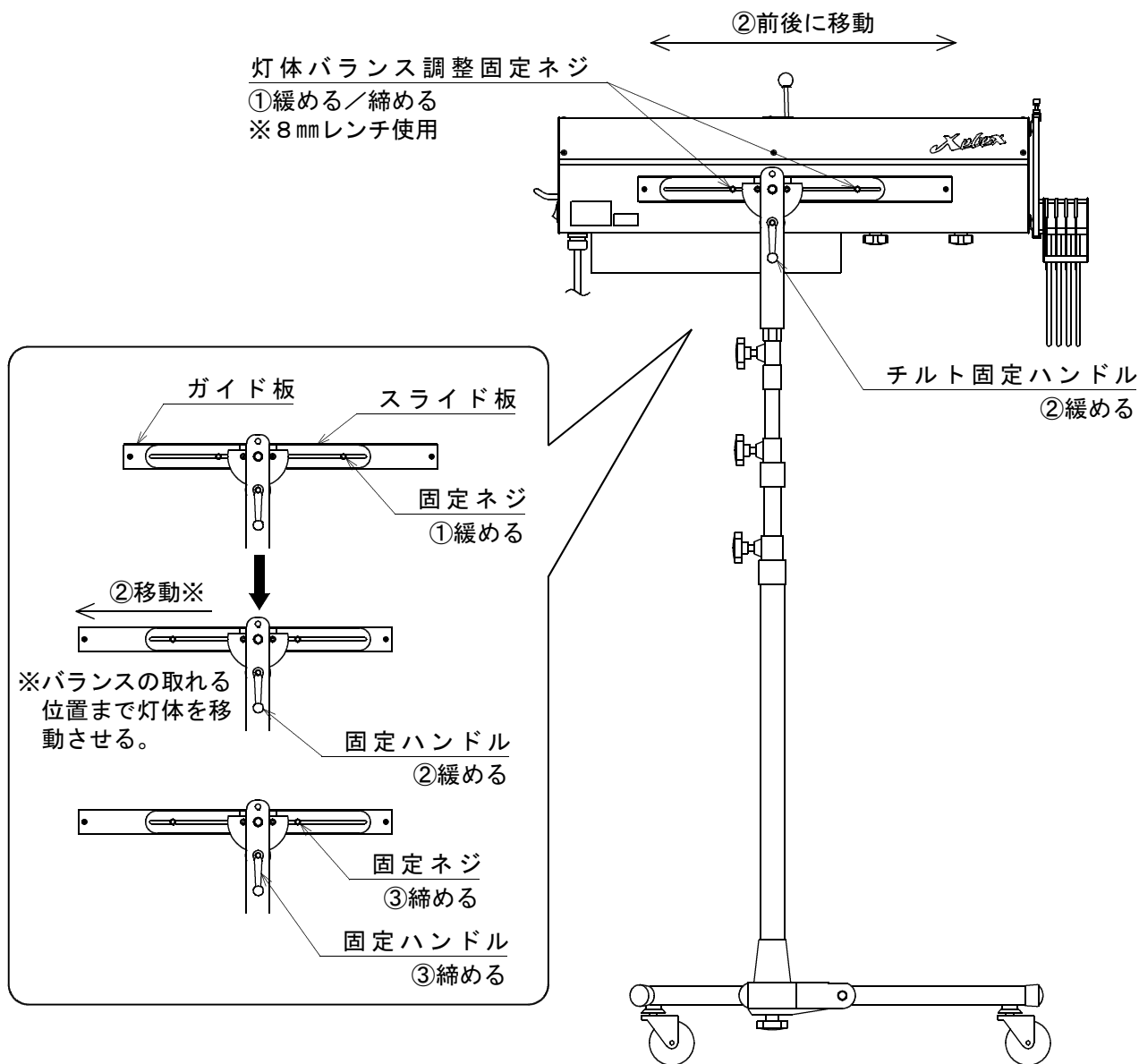


パターンホルダ及びパターンローテータは適合品を使用してください。

(4) 灯体のバランス調整

カラーチェンジャを脱着するなど灯体のバランスが大きく変更された場合、灯体のバランスを調整することにより操作性が向上します。

- ① 灯体のバランス調整固定ネジ（4ヶ所）を均一に緩めます。
- ② チルト固定ハンドルを緩め、およそ灯体のバランスが取れる位置に灯体を前後へ移動させます。
（カラーチェンジャを取り付けた場合は灯体を後へ移動させます）
- ③ チルト固定ハンドルを締め、灯体バランス調整固定ネジ（4ヶ所）を確実に締めます。



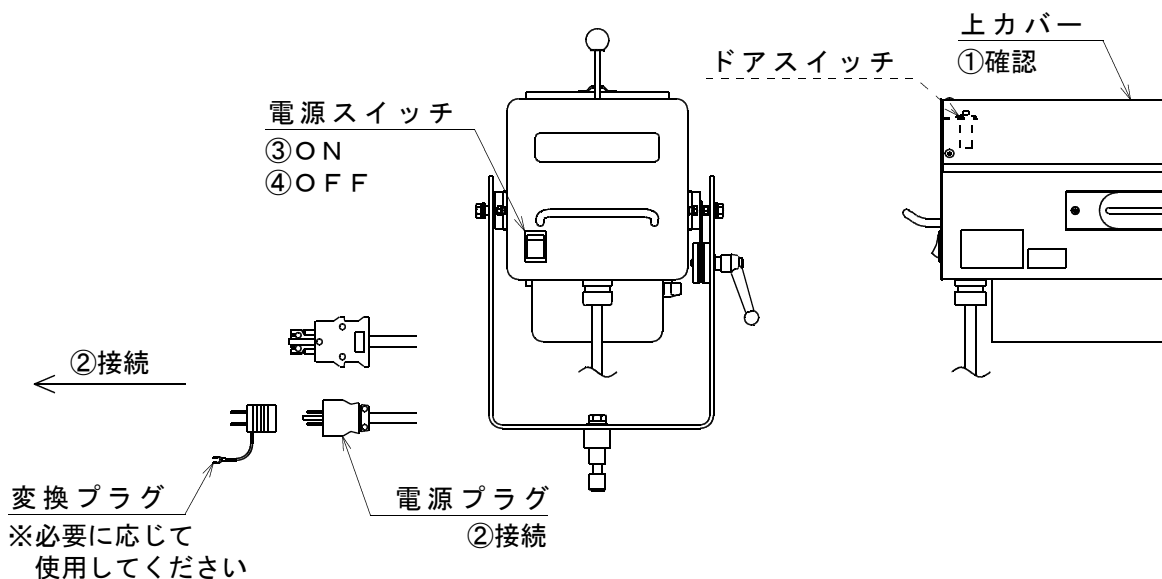
灯体は約15kgあります。危険ですので、無理をせず二人で作業してください。

7. 灯体操作

(1) 点灯・消灯操作

灯体のセッティングが全て完了したことを確認してください。
出荷時、ランプは灯体に取り付けてあります。

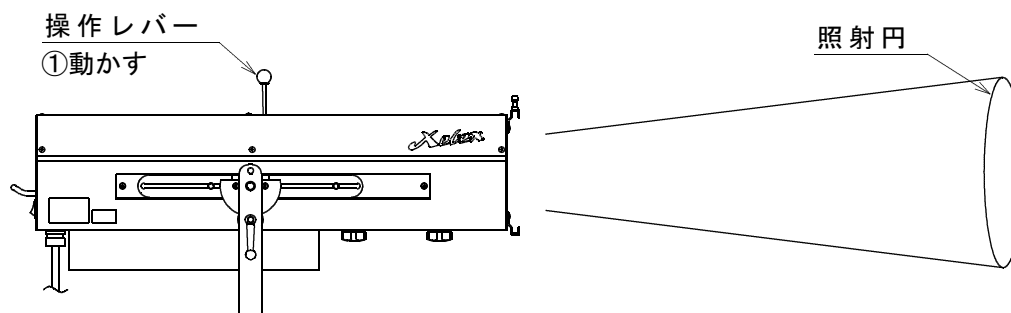
- ① 上カバーがしっかり閉まっていることを確認してください。
※上カバーにはドアスイッチ（安全スイッチ）が付いています。確実に閉めないと点灯できません。
- ② 本体の電源プラグをAC100V電源コンセントに接続してください。
- ③ 本体電源スイッチをONにしてください。ランプが点灯します。
※ランプが点灯しても100%の光量になるまでに、約2分かかります。
ランプ点灯中は上カバーを開けないでください。
- ④ 本体電源スイッチをOFFにしてください。ランプが消灯します。
※消灯に注意してください。消灯後ランプを再点灯できるまで、約5分かかります。



(2) 各部の操作

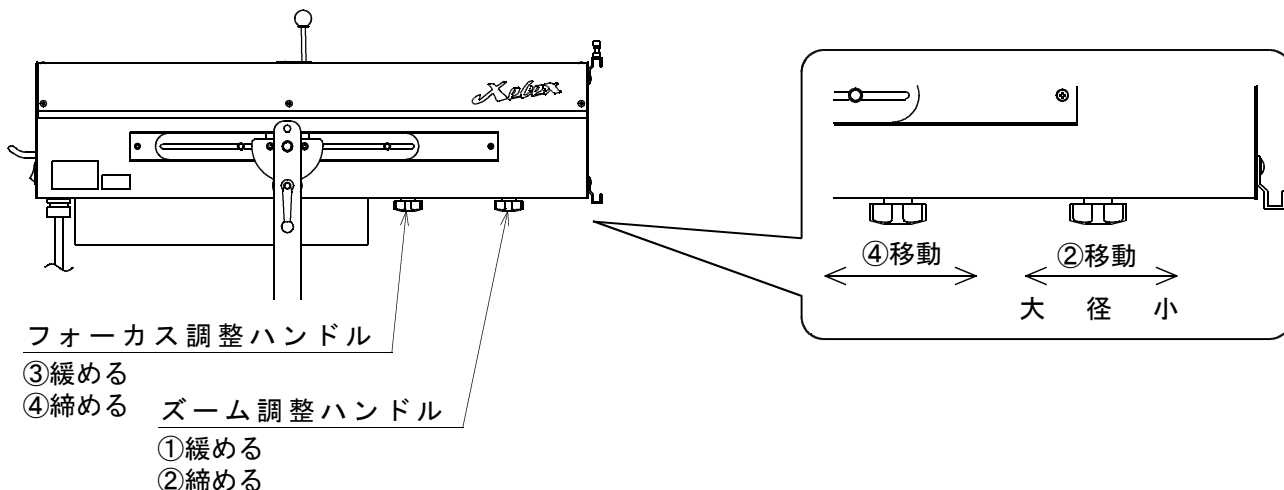
(a) 照射径の調整

- ① アイリスシャッター操作レバーを左右に動かすことにより、照射径（照射円の径）の大きさを自由に変わることができます。



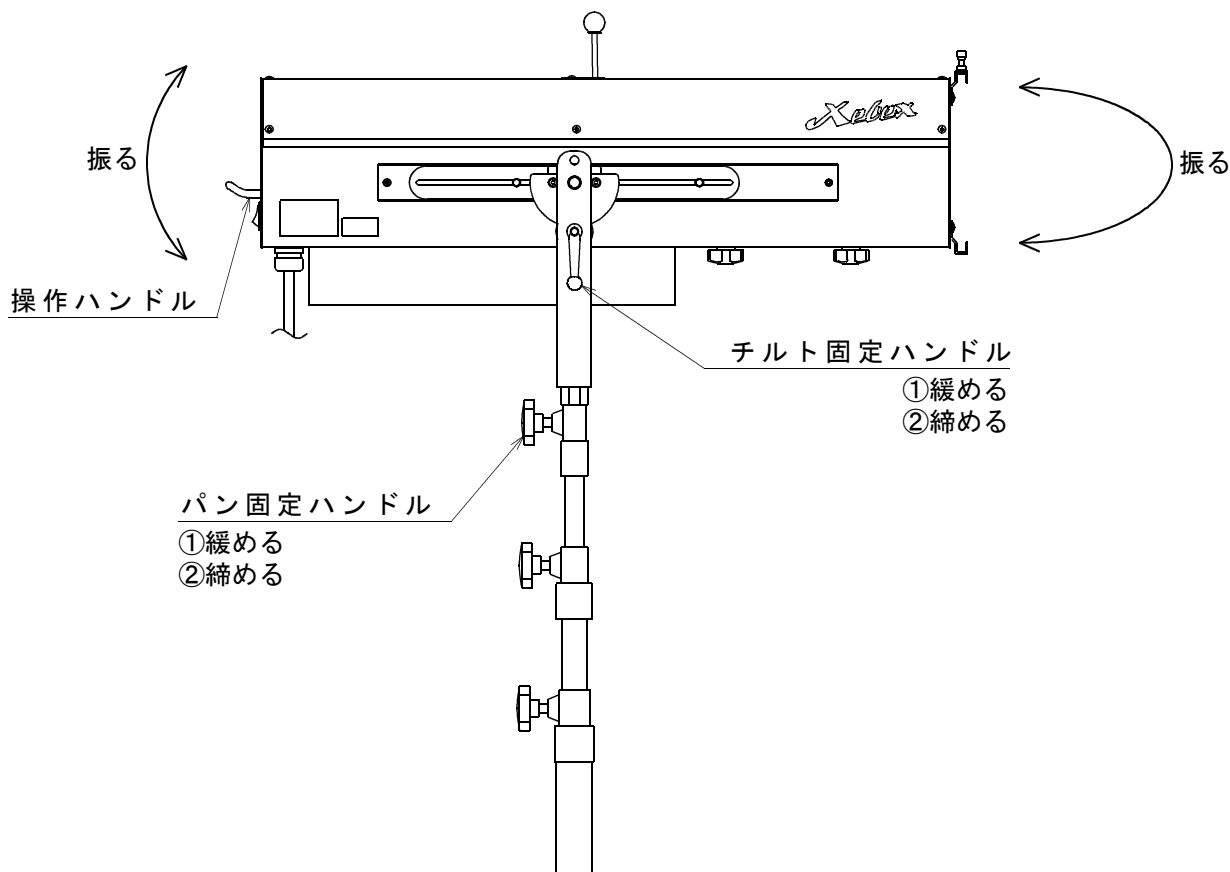
(b) ピントの調整

- ①ズーム調整ハンドルを回して、ズーム調整ハンドルを前後に動かせる程度に緩めてください。
- ②希望する照射径まで移動させた後、ズーム調整ハンドルを回して締めてください。
- ③フォーカス調整ハンドルを回して、フォーカス調整ハンドルを前後に動かせる程度に緩めてください。
- ④ピントが合う位置まで移動させた後、フォーカス調整ハンドルを回して締めてください。



(c) フォロー操作

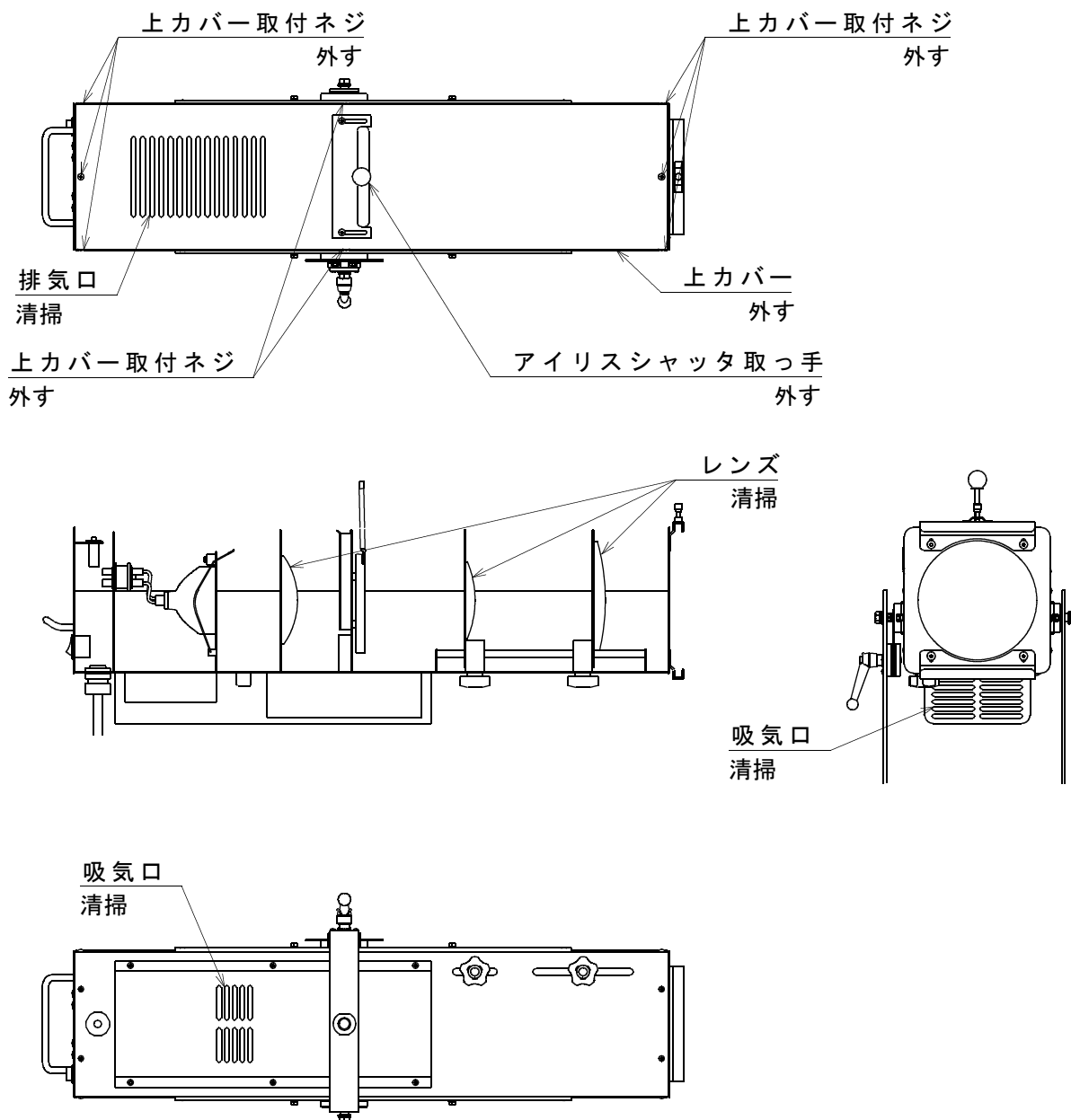
- ①灯体のチルト固定ハンドルとスタンドのパン固定ハンドルを軽く緩め、灯体の操作ハンドルを持って操作します。
- ②灯体から離れる際は、灯体のチルト固定ハンドル及びスタンドのパン固定ハンドルを締め付けてください。



8. メンテナンス

(1) レンズ及び吸気口、排気口の清掃

- レンズ（前玉、後玉、コンデンサ）清掃において、住宅用・家具用合成洗剤などを使用した場合は乾いた布で洗剤を完全に拭き取ってください。
 - 吸気口・排気口は埃など付着した汚れを掃除機などを使用して清掃してください。
- ※ レンズの清掃は、灯体の上カバーを外しピント調整の要領で清掃しやすい位置にレンズを移動してから行ってください。清掃後は元の位置に戻してください。



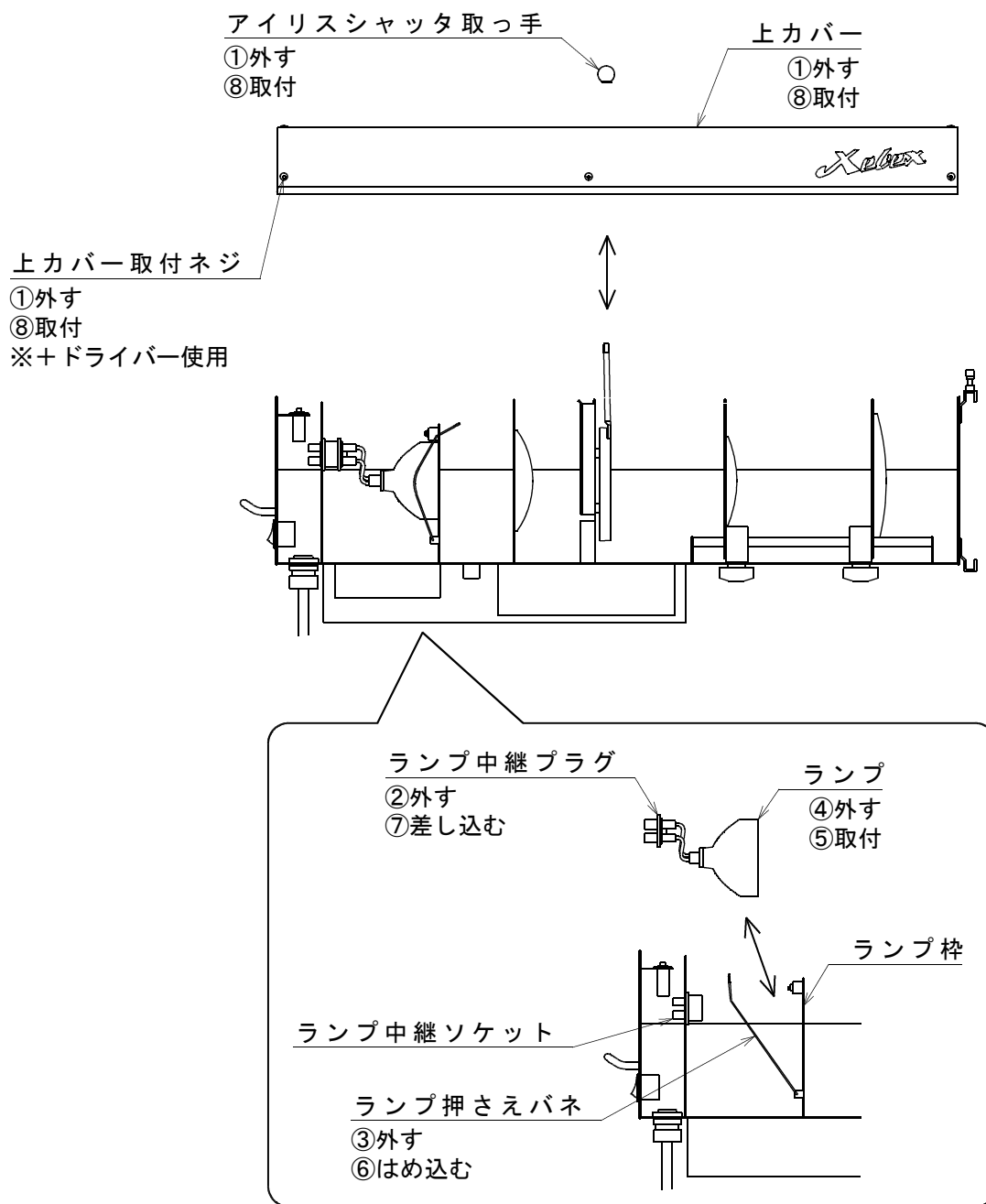
必ず電源プラグを電源コンセントから抜き、灯体の本体電源スイッチをOFFにしてから行ってください。
平坦で安全な場所で作業し、上カバーを落下させないように注意してください。

(2) ランプの交換

ランプに以下の症状が起きたら寿命です。ランプを交換してください。

- ・ランプに変色、黒化が生じた場合。
- ・リフレクタに変色、ひび割れが生じた場合。
- ・照射面にちらつきが生じてきた場合。
- ・ランプ点灯の際、ランプの電極間に高圧スパークがかかってもランプがなかなか点灯しない場合。
- ・極端に照度が落ちた場合。
- ・使用時間がランプ寿命【P. 27 主な仕様 (適合ランプ)】時間を越えた場合。

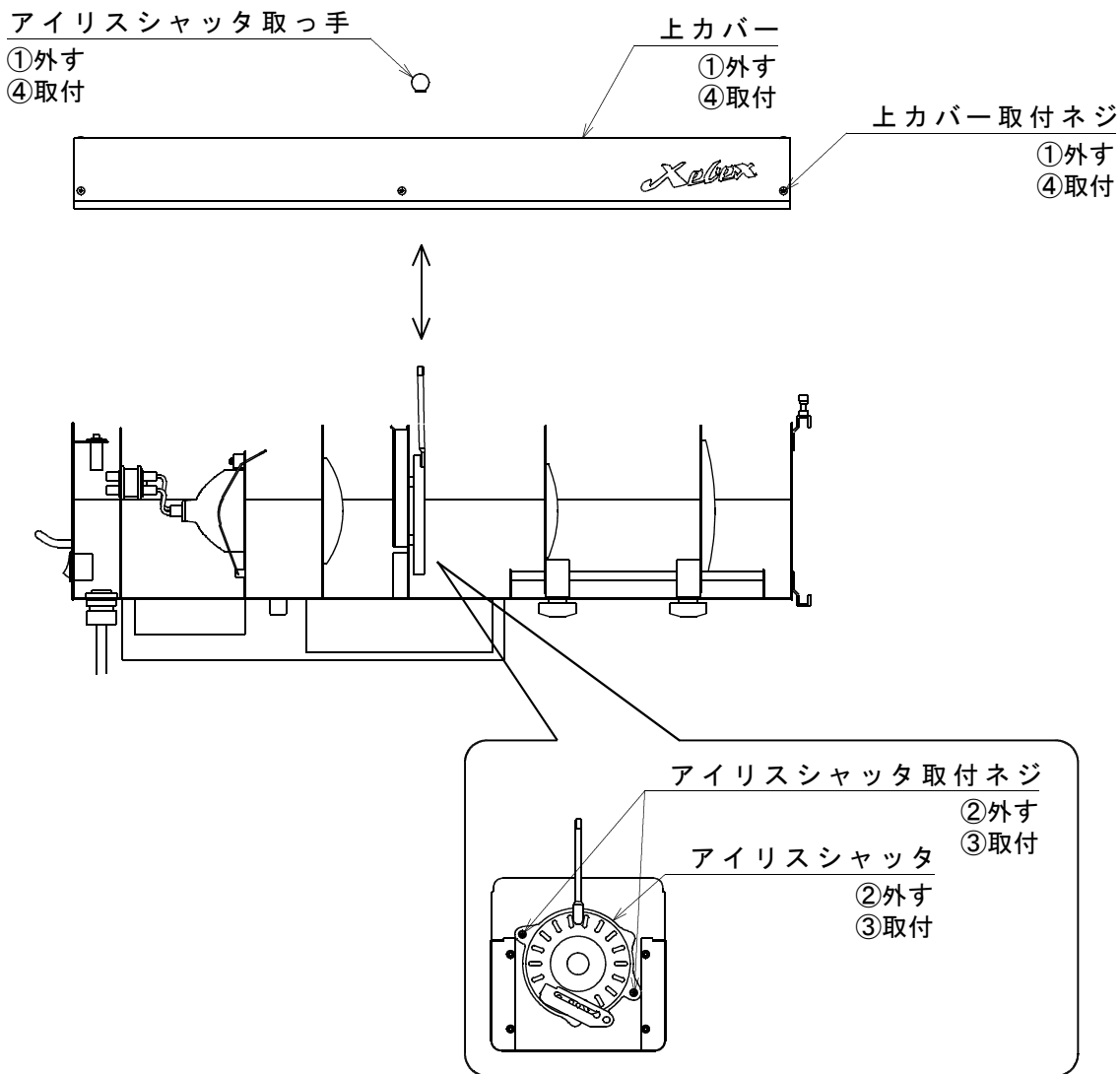
- ①上カバー取付ネジとアイリスシャッター取っ手を外し、上カバーを外してください。
- ②ランプ中継プラグを外してください。
- ③ランプ枠からランプ押さえバネを外してください。
- ④ランプを取り外してください。
- ⑤新しいランプをランプ押さえバネの内側になるようにランプ枠に取り付けてください。
※ランプはリフレクタ付きです。直接ランプに触れないでください。
- ⑥ランプ押さえバネをランプが固定されるようにランプ枠にはめ込んでください。
- ⑦ランプ中継プラグをランプ中継ソケットに差し込んでください。
- ⑧上カバーを取り付けて上カバー取付ネジで固定し、アイリスシャッター取っ手を取り付けてください。



(3) アイリスシャッタの交換

アイリスシャッタの動きが硬くなったら、新しいアイリスシャッタと交換してください。

- ①上カバー取付ネジとアイリスシャッタ取っ手を外し、上カバーを外してください。
- ②アイリスシャッタ取付ネジを外しアイリスシャッタを取り外してください。
- ③新しいアイリスシャッタをアイリスシャッタ取付ネジで固定してください。
- ④上カバーを取り付けて上カバー取付ネジで固定し、アイリスシャッタ取っ手を取り付けてください。



9. 故障診断

危機に異常が発生した場合、以下の確認を行ってください。
対処しても異常が収まらない場合は故障と判断し、弊社へお問い合わせください。

現象	原因	点検	対策
本体電源スイッチをONにしても点灯しない	電源プラグが電源コンセントに接続されていない	電源プラグが電源コンセントに接続されているか確認してください。	電源プラグを電源コンセントに接続してください。
	安定器が作動していない	本体電源スイッチをONにして『チッチッ・・・』という音の有無を確認してください。	音がしない場合は安定器を交換する必要があります。 音がする場合は安定器は正常です。
安定器は正常に作動しているがランプが点灯しない	電気回路の接触不良または断線	各部のコネクタ及び端子台の接続を確認してください。	各部のコネクタ及び端子台の接続を確実に行ってください。
	ランプの寿命	ランプの電極間に高圧スパークが発生しているか確認してください。	新しいランプと交換してください。

10. 日常点検と修理依頼

日常点検はご購入頂いた照明器具の性能維持と操作の安全を確保するために必要です。以下の日常点検チェックリストに基づき日常点検を励行され、安全に十分ご留意の上でご使用ください。

日常点検チェックリストに基づいて点検した結果、修理依頼が必要な場合はご使用を控えて弊社までお問い合わせください。

また、以下の場合は直ちにご使用を中止し、弊社へ修理依頼をお問い合わせください。

- 点灯中に灯体から異臭及び煙を生じる。
- 点灯中に灯体の冷却ファンの回転音がしない。
- 点灯中に灯体内の安定器動作音（『チッチッ・・』という音）がする。
- 点灯中に灯体内で異常音がする。

日常点検チェックリスト

日常点検項目	増締め	交換	清掃	調整	修理依頼
1. スタンド					
(1) スタンドの異常変形、損傷はありませんか					○
(2) キャスタの異常変形、損傷はありませんか					○
(3) キャスタの緩みはありませんか	○				
(4) キャスタ脚固定ハンドルの締付けに異常はありませんか					○
(5) 灯体の高さを調整するパイプ固定用ハンドルの動作、締付けに異常はありませんか					○
(6) ネジ類に緩みはありませんか	○				
2. ランプ					
(1) ランプに変色、黒化はありませんか		○			
(2) ランプの電極が溶けたように極端に短くなっていませんか		○			
(3) ランプのリード線、中継プラグに異常変色、損傷はありませんか		○			
(4) ランプが確実に装着されていますか				○	
(5) リフレクタが割れたり、ひびが入ったりしていませんか		○			
3. 灯体					
(1) 灯体に異常変形、損傷はありませんか					○
(2) 角度調整部（灯体の上下左右）の動作、締付けに異常はありませんか					○
(3) 落下防止ワイヤに損傷はありませんか		○			
(4) 差し込み枠に変形、損傷はありませんか					○
(5) 差し込み枠固定ネジに変形、損傷はありませんか					○
(6) カラーチェンジャなどに破損、変形はありませんか		○			
(7) カラーチェンジャなどは確実に取り付けられていますか	○				
(8) アイリスシャッタの動作に異常はありませんか		○			
(9) 電源コードに変色、亀裂、変形はありませんか					○
(10) 電源プラグの接続部に変色、焼損はありませんか					○
(11) レンズ（前玉、後玉、コンデンサ）、リフレクタは汚れていませんか			○		
(12) レンズ（前玉、後玉、コンデンサ）、リフレクタにひび割れ、破損はありませんか					○
(13) 吸気口または排気口が汚れていませんか			○		
(14) 灯体内に塵や紙吹雪などはありますか			○		
(15) 安定器の異常変形、損傷はありませんか					○
(16) 上カバーは止めネジで確実に取り付けられていますか	○				
(17) ネジ類に緩みはありませんか	○				



必ず本体電源スイッチをOFFにして、電源コンセントから電源プラグを抜いてから点検を行ってください。
手や腕に貴金属や精密機器を身に付けて作業しないでください。

定期点検のお勧め

使用期間における経年変化または、ご使用状況によっては消耗、劣化する部品や絶縁の低下がありますので専門技術者による定期点検をお勧めします。

定期点検については弊社へお問い合わせ願います。弊社の専門技術者がお伺い致します。

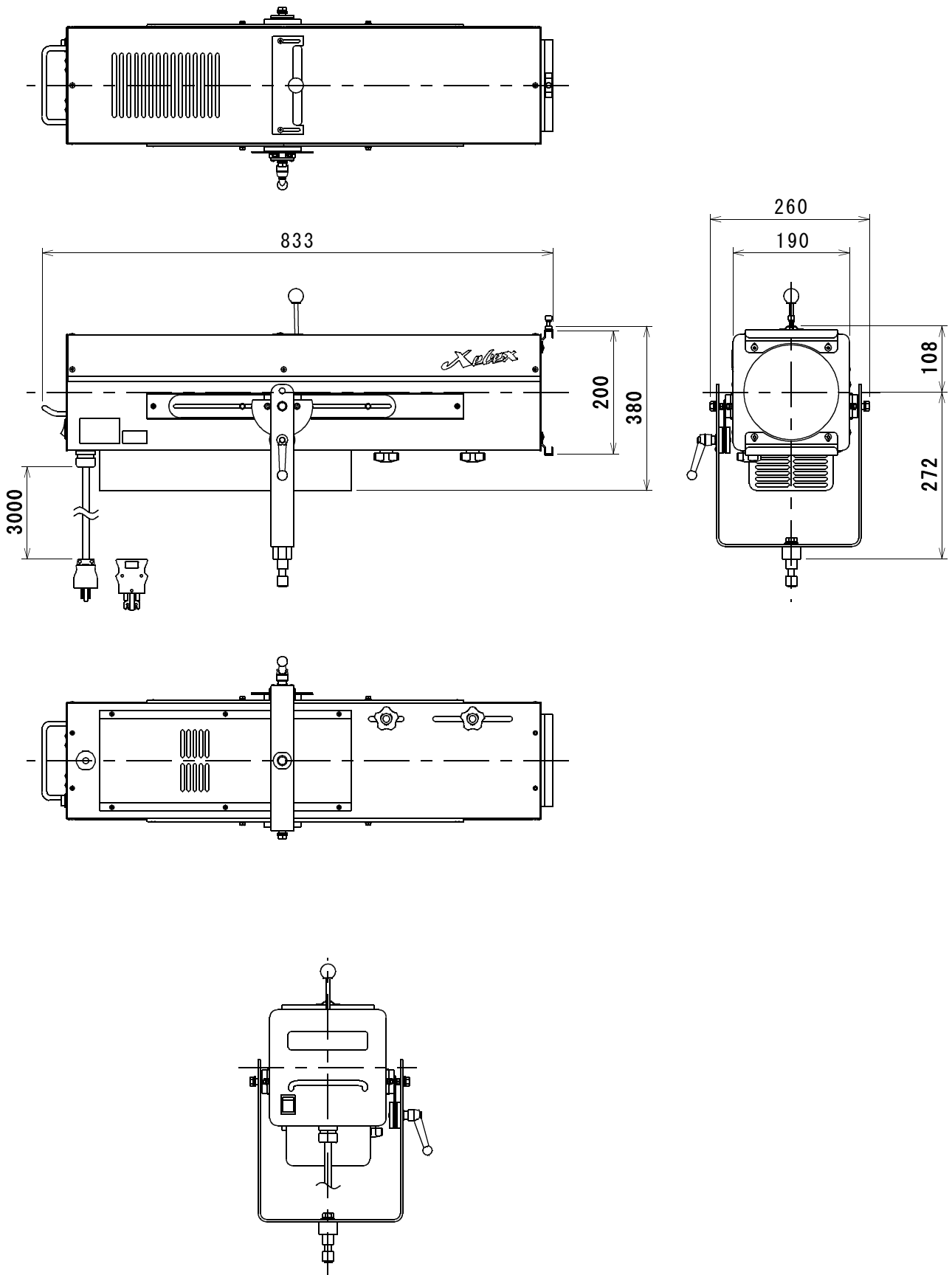
修理依頼について

日常点検チェックリストに基づいて点検した結果、修理依頼の必要がある場合、およびその他の異常がある場合は弊社へ修理依頼をお願いします。弊社の専門技術者がお伺い致します。また、修理依頼される場合は、異常状態の確認、交換部品選定のため、次の点についてお聞かせください。

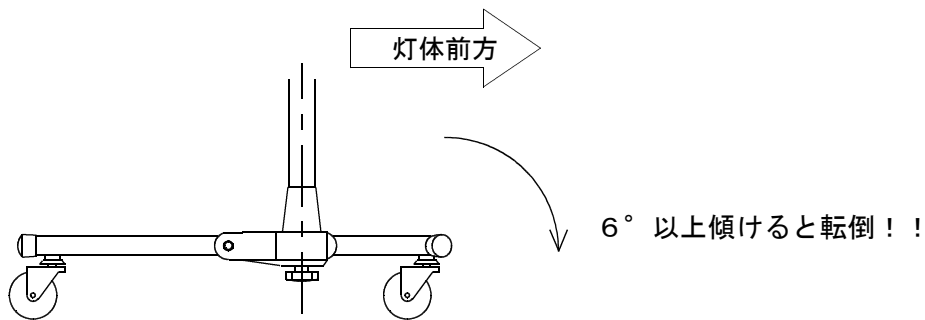
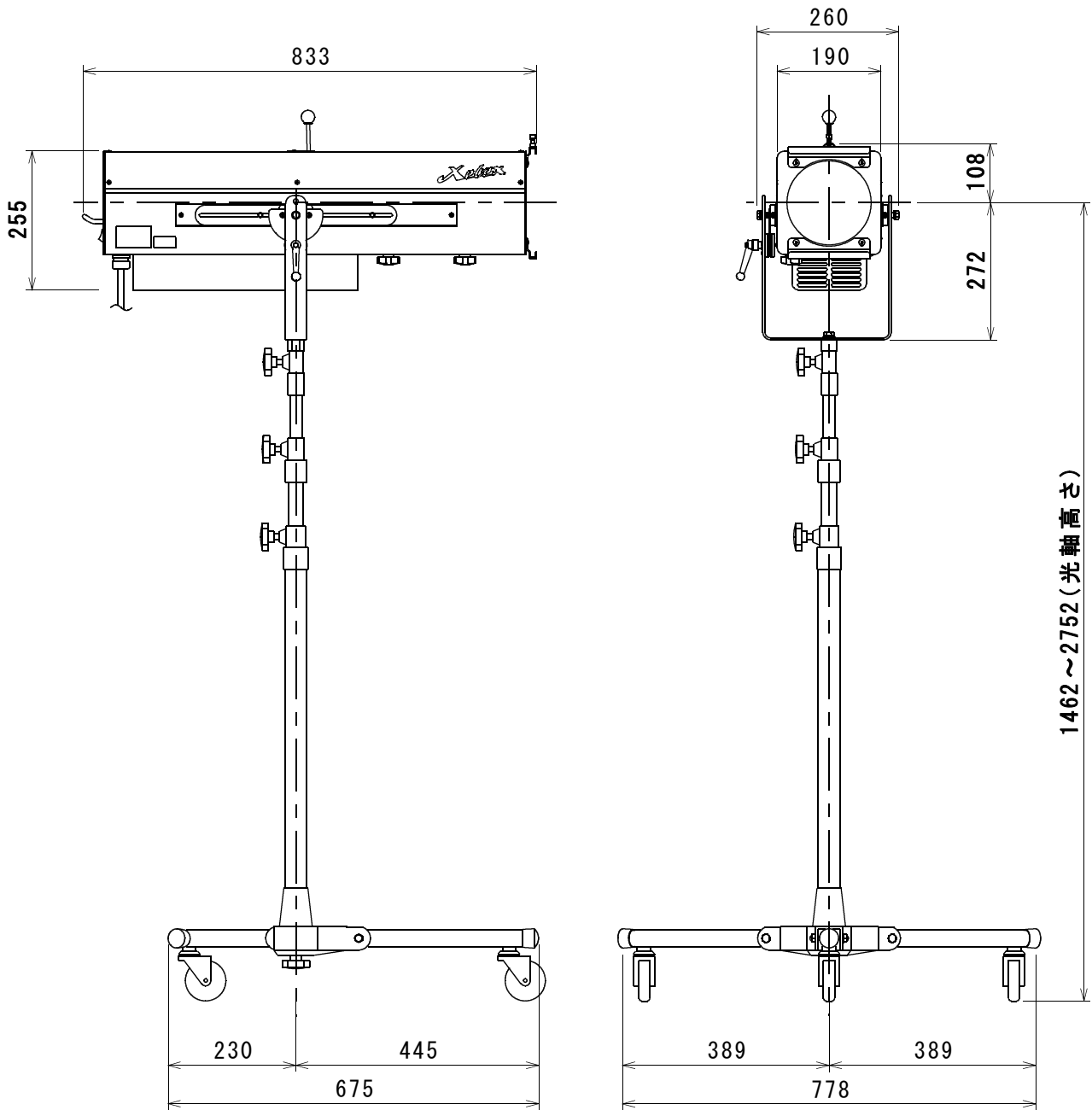
- ご購入年月日
- ご購入先代理店名
- 灯体の型式・製造年月・製造番号
- ご使用状況及び異常状態の詳細（取扱説明書に記載のNo.）


1 1. 灯体外観寸法

(1) UMP-250A

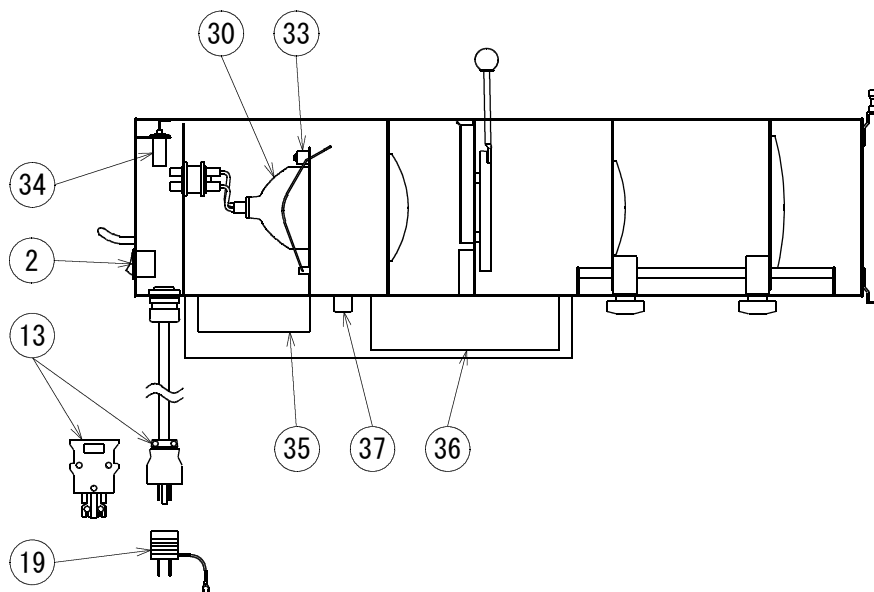
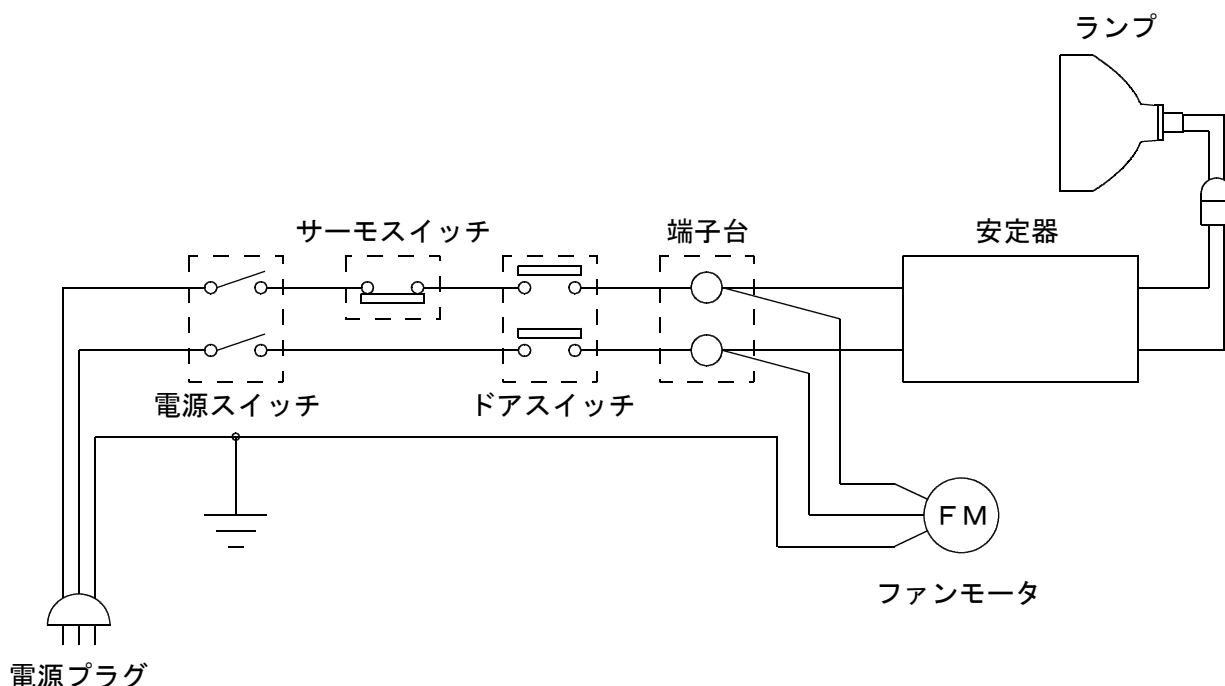


(2) UMP-250A、STD



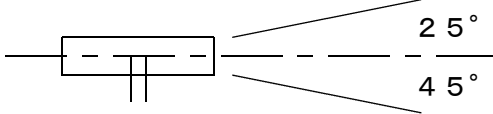
 脚を上図の向きで使用する場合は、スタンドの高さ（光軸の高さ）を1700mm以上に上げないでください。6°以上前方に傾けると転倒する恐れがあります。1700mm以上に上げる場合は転倒防止策（砂袋を置く、構造物に固定するなど）を行ってください。

1 2. 灯体内部配線系統図



No.	名称	型名	メーカー	仕様	備考	数量
2	電源スイッチ	JW-L21RKK	日本開閉器工業	16A 125VAC 16A 250VAC		1
13	電源プラグ	WF5015B C-20P	パナソニック	15A 125VAC接地2P平行 20A 125VAC C型	注文時指定	1
19	3P-2P 変換プラグ	CM-38	平河ヒューテック			
30	ランプ	ULR-250C	ウシオライティング			1
33	サーモスイッチ	05N A70 #187水平 平面取付	松尾電器産業	温度上昇時OFF 70°C		1
34	ドアスイッチ	D2D-3104	オムロン	250V 16A		1
35	ファンモータ	MU1238L-11B	オリエンタルモーター	AC100V 50/60Hz 0.11/0.1A 8/7.5W		1
36	安定器	PWB-0070-A				1
37	端子台	OTB-33-2	オサダ	250V 10A 2P		1

13. 主な仕様

機器構成		主な仕様			
灯体	UMP-250A	定格電圧	単相100V		
		消費電力	320W		
		定格周波数	50/60Hz		
		入力電流	3.2A		
		最高周囲温度	40℃		
		最高表面温度	48℃		
		最小照射距離	0.3m		
		最小隔離距離	0.1m		
		使用角度範囲			
		入力ケーブル	2PNCT1.25m ²		
		接続	100V用接地付2Pコネクタ		
		本体質量	15kg		
		本体寸法	H255mm×W260mm×H833mm		
		照度データ	照射距離	最小照射径	照度
			5m	0.8m	12,800lx
			10m	1.6m	3,100lx
		15m	2.4m	1,400lx	
		騒音	距離1m 45dB以下		
		材質	鉄板及びアルミ板		
塗装色(マンセル値)	アイボリーホワイト 5Y8/1				
ランプ	ULR-250C	ランプ電圧	80V		
		ランプ電力	250W		
		ランプ電流	3.13A		
		全光束	18,000lm		
		色温度	5,000K		
		冷却方法	強制空冷		
		ランプ平均寿命	2,000H		
スタンド	STD	適合取付金具	17mmダボ		
		キャスター部構造	折り畳み式		
		最大荷重	15kg以下		
		質量	6.4kg		
		寸法	H1190~2480mm×W778mm×D675mm		
		材質	鉄パイプ及びアルミダイキャスト		
		塗装色(マンセル値)	クリーム 2.5Y8/1.5		

ウシオライティング株式会社

東京本社	〒104-0032	東京都中央区八丁堀2-9-1 秀和東八重洲ビル5F TEL. 03 (3552) 8264(代)
大阪支店	〒532-0003	大阪府大阪市淀川区宮原4-1-6 アクロス新大阪ビル12F TEL. 06 (6395) 6161(代)
名古屋支店	〒450-0002	名古屋市中村区名駅5-7-30 ORE名駅東ビル1F TEL. 052 (589) 1340(代)
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南1-8-12 博多駅南MTビル3F TEL. 092 (411) 5945(代)